

山名一族会報

発行
全国山名氏一族会
〒667-1311
兵庫県美方郡香美町
村岡区村岡2365
法雲寺内
tel 0796-98-1151

山名会役員会を開催

去る6月29日に前回理事会開催地と同じ兵庫県芦屋市で山名会役員会を開催し、H25年総会内容等について検討頂きました。H25年総会の御案内をお届けします。

今回役員会には、前理事会（4/13）から間隔も短いこともあり、関西在住の役員及び、会場近隣の会員様に集まって頂きました。忙しい中、お集まり頂きました皆様には感謝申し上げます。
以下に当日相談いたしました概要を記して居りますのでお目通しください。

1、会員数の動向

6月末現在で会員数が40名に達しました。本年度は50名までの会員数確保が目標です。お知り合い、ご親戚等、会の活動にご理解頂ける方が御座いましたら、どうか入会をお勧め下さい。

会員内訳

東京	6	神奈川	1	千葉	1
茨城	1	栃木	1	埼玉	1
群馬	1	愛知	1	福島	1
大阪	4	京都	2	兵庫	9
鳥取	3	岡山	1	広島	2
石川	1	和歌山	4	島根	1

2、山名会会章完成

ようやく山名会の会員章が完成いたしました。（初期作成数は50個）

会員様には一家・1個進呈いたします。御家族分又は替が必要な場合は、総会出欠ハガキに希望数をご記入下さい。
1個2千円でお分けいたします。



3、山名会の広告

但馬地域の情報誌に山名会の「会員募集広告」を掲載致しました。2、3の問合せを頂いて居ります。今期は後1回、広告を考え

てます。
また、歴史専門誌に「山名会総会」の件投稿したいと思えます。

4、他団体との交流

※中世史の研究者「渡邊大門氏」から、著書『中世後期山名氏の研究』の販売協力の依頼を受けましたので、同書の案内チラシを同封致します。ご興味がある方、是非、ご購入下さい。

※出石の有子山城・此隅山城の保全管理を中心に積極的に活動されている「山名氏城跡保存会」の方々にH25年総会のご協力を頂く予定です。今後とも同会と、考えています。

※「山名氏城跡保存会」が11月に開催される『川岡修氏講演会』（「山名宗全」著者・愛媛大学教授）に後援としてご協力させていただきます。

※H25山名会総会の第2日目・10/13の竹田城での行事に朝来市長様ご来臨いただけるようです。

5、H25山名会総会の件

10月の山名会総会について内容を再確認いたしました。詳細につきましてはご案内状または、裏面をご覧ください。

尚、総会の記念品につきましては、山名年浩会長監修の『清和源

氏庶流略系図』を一枚物にしつらえてお配りしたいと思えます。

6、会誌『山名』の件

寄稿編集の進捗状況ですが、現在時点で50ページ程の文書量となり、「復刊号」としての体裁も整って来ました。まだ、掲載可能です。エッセイ・詩歌・論文・雑感・写真等のご寄稿お願い致します。原稿の締め切りは8月末です。

7、高崎市山名館立看板

高崎市山名のある光臺寺。ここは山名館の旧跡と言われています。先月、神奈川の草山常任理事が訪問された折に、「何か山名の名残を感じさせるものを」とご住職や檀家の方と相談され、『山名館旧跡』の立看板設置の話が進んでいます。役員会では看板に掲載いただく文言について内容を検討いたしました。

8、H26年総会の予定地

今年の総会実施もまだなのですが、来年度の総会実施候補地を検討いたしました。

・但馬集合の因幡（又は播州）方面に移動する案。
・京都集合の清和源氏ゆかりの山城・河内・摂津を巡る案等が出ましたが、決定には至っ

ておりません。
H25年総会でも「議題」として協議いたしますので、ご希望の訪問地等ございましたら、ご提案ください。

H25山名会総会の「ご案内」

予てよりお知らせのごとく、H25山名会総会を実施いたします。50名のご参加をご期待して準備を進めておりますので、是非、ご家族お知り合いお誘い合わせの上、ご参加頂きますようお願いいたします。

期日	H25/10/12~13
テーマ	但馬山名の本拠地、出石・竹田を訪ねる
主会場	豊岡市出石町、朝来市竹田
第1日	歴史講演、年次総会、宗鏡寺参拝、市街散策等
第2日	出石神社参拝、山名赤松両氏慰霊法要、慰霊登城
記念品	『清和源氏庶流略系図』会誌『山名』第5号
参加費	全行程参加3万円
宿泊	出石グランドホテル
最寄駅	(往) JR八鹿駅 (帰) JR和田山駅

第1日目・出石

第1日目(10/12・土)の開催地出石は但馬一宮である出石神社が置かれ、古代より但馬地方の中心地として開けたところです。室町時代初頭、但馬守護となった山名氏もこの地を治世の中心地とし、以降戦国時代に至るまでの約200年間、但馬山名の本拠地と定めました。
市街は現在でも小京都風な名残をよく残し、また宗鏡寺始め山名氏ゆかりの寺社も数多く点在しています。また、お越しの際には「出石そば」を是非ご賞味下さい。

歴史講演

昨年度、鳥取市歴史博物館にて開催された特別展「The山名 山陰の守護大名」の主任学芸員である同博物館の石井伸宏氏に史料収集過程から見た山名氏の話、また、学芸員の仕事についての話などお聞かせ頂く予定です。

尚、山名会の活動を広く理解頂くために、歴史講演に一般参加者若干募集いたします。ご聴講頂きました方々から山名会への入会希望者があることを願う限りです。

市街散策

宗鏡寺参拝後は、徒歩にて出石の町並みをボランティアガイド川見氏(山名氏城跡保存会事務局長)のご案内で、宿舎までの帰り道をご案内頂きます。江戸の名残を良く残す出石の町並みをお楽しみください。

第2日目・竹田

第2日目(10/13・日)は主会場を竹田に移し行います。(バス・自家用車等で移動)
竹田城は近年、『天空の城』として脚光を浴びており、お城に向かう車道が狭いため、連休中は常に渋滞が発生という程の人気を博しているようです。

山名赤松両氏慰霊祭

この竹田城の中腹、平成2年に建立した「山名赤松両氏供養塔」での慰霊法要を考えたのですが、「混雑のため実施不可能」と市からのアドバイスを頂き、山麓の赤松氏由来の法樹寺様にご無理を言って慰霊法要の会場を引き受けて頂きました。

当日は山名氏関係者だけでなく、途中から赤松氏関係者も合流し、共に両氏陣没者ご供養を行いたいと思います。これを機に赤松側との親交が深まれば、と考えます。

慰霊登城

せつかく竹田城に来たのだから「お城に登りたい」方向けには、観光ガイド先導による「慰霊登城」も用意いたしております。

登城者には、参加者代表として登城され供養塔で手を合わせて頂ければと思います。(時間帯が重なる為、「慰霊法要」との掛け持ちは出来ません)

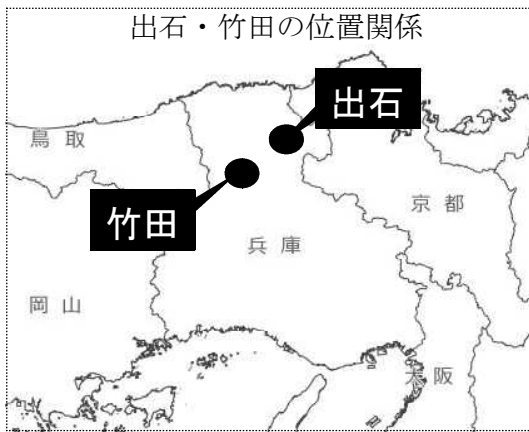
山名会総会へご参加を

以上、概略ですが山名会総会のご説明とさせて頂きます。今回は短い日程の中に各種行事盛り沢山となっておりますが、皆様のご協力が頼りです。どうかよろしくお願い致します。

山名の本拠地・但馬を会員各位には第二の故郷と身近に思っており、H25年総会へのご参加、一人でも多くお願い致します。尚、参加費につきましては、参加範囲により、左記のように考えています。

行事参加の範囲	参加費
全日程参加	3万円
年次総会まで参加	1千円
懇親会まで参加	1万円
宿泊まで参加	2万円
慰霊法要のみ参加	5千円

出石・竹田の位置関係



(交通経路詳細は別紙)